

平成22年(2010年)9月那覇市議会定例会

個人質問発言通告書(3日目)

平成22年9月21日(火)

※1人当たり15分間(答弁を除く)

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
1	清水 磨男 (民主党)	1 観光政策について	(1) カジノ誘致への那覇市の賛否を伺う (2) 世界的に文化として広がり、多くの経済効果をもたらしているアニメやコスプレの活用について伺う (3) 琉球紅型事業協同組合が会館の建設や紅型の育成などを目的に、署名活動などを進めているが、那覇市の見解を伺う
		2 自治会について	自治会や青年会への加入が断られるケースはないのか伺う
		3 おもろまち問題について	住宅部分の着工から入居までのスケジュールを伺う
		4 行政運営について	(1) 銘苅庁舎の跡利用について、地域再生協議会で決議を行う発言があったが、協議会の趣旨になじむのか伺う (2) 銘苅庁舎の跡利用などは、社会教育施設整備計画が使われるのか伺う (3) 新庁舎では、ネット中継を行う計画があるのか伺う (4) 那覇市附属機関が調査や審議し、採点などをする場合、絶対評価と相対評価のいずれで行うのか伺う
		5 子ども政策について	子ども手当が支給されている人数と那覇市に暮らしている子どもの人数を伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

個人質問（3日目） 平成22年9月21日（火）

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
2	前田 千尋 (日本共産党)	<p>1 久茂地公民館児童館について</p> <p>2 夜間中学・義務教育未終了者支援について</p> <p>3 就学援助の拡充について</p> <p>4 保健行政について</p>	<p>7月28日に地域住民説明会があった。住民の皆さんの願いは、この場所での児童館存続である。また、貴重な建物を残すことを望む意見もある。市民の声に応えるべきではないか、当局の見解と対応を問う</p> <p>(1) 学齢期を過ぎた義務教育未終了者の学ぶ権利を保障しなければならない。市の義務教育未終了者はどのくらいいるのか、現状認識とこれまでの対応の内容と今後の対応について見解を問う</p> <p>(2) 公立夜間中学校のない那覇市においては、珊瑚舎スコーレ夜間中学の果たしている役割は大きい。しかし、授業料の自己負担があり学びたい人にとっては経済的に困難である。これまでの実績をどう評価しているのか。また那覇市としても支援強化をすべきである。当局の対応と見解を問う</p> <p>これまでも、子どもたちの就学援助の項目に眼鏡代とその検診代も追加する必要があると昨年9月と12月議会で提案してきた。実態調査を続けて検討していくとあったが、その後の進捗状況を問う</p> <p>厚生労働省は「子宮頸がん予防対策強化事業」として150億円を2011年度概算要求に盛り込んだ。「子宮頸がんワクチン」接種への公費助成とともに、「ヒブワクチン」と「肺炎球菌ワクチン」についても、定期接種または、公費助成を行うべきである。当局の見解と対応を問う</p> <p>【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長</p>

個人質問（3日目） 平成22年9月21日(火)

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
3	坂井 浩二 (そうぞう)	児童福祉行政 について	<p>那覇市における学童保育の現状と課題について伺う</p> <p>(1) 学童保育の「意義」と「役割」について本市はどのようにとらえ、どのように位置づけているのか</p> <p>(2) 沖縄の学童保育が立ち遅れている原因の一つとして挙げられる「沖縄の特殊事情」とはどのような事情か伺う</p> <p>(3) 県全体及び本市内における、学童施設の総数と入所児童総数をそれぞれ伺う</p> <p>(4) 本市内における学童保育の運営場所として、公共施設内及び民間の敷地やアパート等で運営している学童施設数とその割合はそれぞれいくらか</p> <p>(5) 本市内において、公営と民営の施設数とその割合はそれぞれいくらか</p> <p>(6) 学童保育が抱える問題解決に向けて、今後行政はどのように関わり、どのような方向性を明示していくのか、翁長市長の見解を伺う</p>
			<p>【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長</p>

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
4	古堅 茂治 (日本共産党)	<p>1 市営奥武山野球場の野球資料館について</p> <p>2 中核市移行について</p>	<p>本市の興南高校が沖縄県民の悲願であった夏の甲子園で優勝を果たし、市民・県民に歴史的な感動を与えた。奥武山野球場の野球資料館は、この全国制覇の礎を築いた諸先輩、沖縄の野球の歴史の貴重な資料が多数展示され、沖縄の野球のあゆみが映像でも学べる県内唯一の施設になっている。その資料、映像資料に、興南高校の春夏連覇の快挙をたたえたものを加えるべきである。特に映像については、予算を新たに確保して作成し、資料館で感動を再体験できるようにすべきではないか。見解を問う</p> <p>(1) 中核市の要件と県庁所在地での指定状況について問う</p> <p>(2) 中核市移行のメリット、デメリット、移行による歳出の増加分、歳入の増加分など財政的な影響試算について問う</p> <p>(3) 中核市は、保健所の設置が義務となっているが、法令上必要な専門職など保健所業務に必要な職員数と保健所以外の業務についての職員増は、何人程度と見込んでいるかについて問う。また、移行をスムーズにすすめるために、職員採用、事前研修など、どのような対応策を行うのかについて問う</p> <p>(4) 現保健センター、療育センターは改築が必要となっている。昨年、我が党会派が政務調査費を使い調査を行った熊本市では、保健所、子ども発達支援センター、こども総合相談室、保健福祉センターなどの機能を併せ持った総合保健福祉センターを建設し運用していた。本市でも、中核市移行に伴う保健所の設置を機会に、保健センター、療育センターなどを併せた、効率的、効果的な市民サービスが提供でき、健康管理体制の拠点となる総合保健福祉センターの建設を検討すべきと考えるが、見解を問う</p>

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
		3 交通施策について	<p>(1) 本市のバス停数、屋根付バス停数、ベンチ設置バス停数について問う</p> <p>(2) 福祉施設が多く存在し、福祉のまちともいわれている首里石嶺町。市道石嶺線と石嶺福祉センター線のバス停、石嶺団地前、首里東高校の生徒が利用する若夏学園前などのバス停には屋根付バス停はない。障がい者・高齢者などの交通弱者の快適な移動手段確保や公共交通の利便性確保のためにも、雨や暑い日ざしを避ける屋根付バス停とベンチの設置、バスの停車スペースの確保を、同地域をはじめ全市的に促進すべきではないか、見解を問う</p> <p>(3) 城北小学校への通学路の大半は歩道がない。子どもたちの安全確保を図るために、区画線設置や路側帯のカラー舗装、ガードレール設置などによる歩行空間の確保を図るべきと考えるが、見解を問う</p> <p>【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長</p>

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
		3 道路行政について	<p>(3) 教育相談支援員と生徒サポーターの配置状況と、今後の課題についてはどうなっているか</p> <p>那覇空港道路について 国土交通省は 2011 年度概算要求で豊見城市名嘉地から那覇空港（那覇市鏡水）までを結ぶ那覇空港自動車道小禄道路の整備の再開を決定した 小禄道路と那覇西道路（沈埋トンネル）が完成、開通すれば那覇市内の慢性的な交通渋滞はだいぶ緩和されると考えるが、整備によりどのような効果が期待されるか伺う</p> <p>【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長</p>

個人質問（3日目） 平成22年9月21日（火）

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
6	唐真弘安 (自民・無所属 連合)	<p>1 公園行政について</p> <p>2 一般行政について</p> <p>3 港湾行政について</p>	<p>識名霊園の現状を見ながら、識名霊園の管理運営を指定管理者を選定して独立採算制でさせてはどうかとこれまでにこの本会議場で建設常任委員長でもある與儀實司議員、久高友弘議員も取り上げて提言してきた。この件のこれまでの経過と今後の当局の取り組みについて伺う</p> <p>本市には、翁長市長はおられますが、市蝶はおられない。一方だけに偏ってもう一方に対する思いやりが欠落していると思慮するものである。そろそろ、本員が何回か個人質問で推薦してきたオオゴマダラを市蝶に選出決定してはどうか。首里城下にチョウをとばそう会の大城安弘会長はじめ、会員の皆様から熱い希望も寄せられている。翁長市長はこの市蝶問題をどのようにお考えか。ご答弁をお願いします</p> <p>本市内にある観光産業の拠点として大きなホテルの果たす役割は計り知れない。ザ・ナハテラス、沖縄都ホテル、ホテル日航那覇グランドキャッスル、沖縄かりゆしアーバンリゾート・ナハ、パシフィックホテル沖縄、沖縄ハーバービューホテルクラウンプラザ、ロワジールホテル那覇等の7ホテルがある。これらのホテルはその他の中小ホテルと同様、本市の大きな観光資源と評価しなければならない。行政の立場でこれらのホテルには可能な限りの協力をすべきであることを前置きして質問する</p> <p>ロワジールホテル那覇があのに現れてから19年経った。来年は20周年記念だとのことである。一流ホテルであるロワジールホテル那覇に隣接して廃油処理施設はあまりにも不似合いであると本員は何回か本会議で取り上げてきた。次の質問をする</p> <p>(1) 廃油施設は設置されて何年になるか</p> <p>(2) この施設の役割は十分果たされてきたのか。利用者から感謝されてきたか</p>

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
			<p>(3) 今は、施設自体稼働停止しているが、いつまでに施設撤去を実行するのか</p> <p>(4) 今後の廃油処理はどうなるか</p> <p>(5) 撤去後の跡地はどうなるのか</p>
			<p>【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長</p>

個人質問（3日目） 平成 22 年 9 月 21 日(火)

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
7	新屋 清喜 (そうぞう)	<p>1 那覇市の景観形成、保全、育成について</p> <p>2 独居老人対策について</p>	<p>本市は、都市景観条例（昭和60年）策定以降、首里金城地区を条例に基づく都市景観形成地区に指定するなど、当該地区内で建築物、工作物を設置、又は土地の改変をする場合の各種制限（赤瓦、色彩、高さ制限等）を行い景観保全しており、当該地区内で景観に配慮した建築（赤瓦ぶき）には、市の助成制度などがあるが、この間の取り組み実施と、首里地区以外の都市景観形成地区指定の方向はないか、伺う</p> <p>(1) 65歳以上を対象とした独居老人の実態と、現在市として関与している対策の全容を伺う</p> <p>(2) 独居死が増え、全国で自殺、孤独死が32,000名を超えていると聞いている。本市における実態を伺う</p>
			<p>答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長</p>

個人質問（3日目） 平成22年9月21日(火)

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
8	山城 誠司 (自民・無所属 連合)	<p>1 沖縄セルラースタジアム那覇について</p> <p>2 緊急雇用創出事業臨時特例交付金事業（地域人材育成事業）IT産業の多様なニーズに対応する人材育成事業について</p> <p>3 首里大中町の都市計画について</p>	<p>(1) 市長は次年度の公式戦誘致活動を球団・キャンプ先の市長などへ積極的に行っているが、担当部局はどのような取り組みをしているのか伺う</p> <p>(2) 読売巨人軍那覇協力会はどのような取り組みをしているのか伺う</p> <p>(3) 外野の芝生席を内野席同様な固定席（イスまたはベンチ）に作り変えることができないか、また、搬入口を大きくすることが出来ないか伺う</p> <p>(4) 野球以外のイベント誘致活動はどのようなになっているか伺う</p> <p>(5) 来年度の高校野球県予選夏季決勝戦は行われるか</p> <p>(1) 事業進捗を伺う</p> <p>(2) 採択業者をどのような形で決めたのか伺う</p> <p>(3) 事業成果を市民に公開すべきだと考えるが当局の見解を伺う</p> <p>(1) 大中町の都市計画の進捗を伺う</p> <p>(2) 大中町は道路幅が非常に狭く、また、非常に道が傷んでいるが道路整備を行う予定はあるか</p>
			<p>【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長</p>